

学生スタッフ NPO法人学生ネットワークWAN

## 社長兼プロデューサー 中尾賢一郎まん

■今月の取材先 株式会社グランドビジョン とは? 広告代理店でありながら、WEBマーケティング、映像制作、コールセンターなどさまざまな角度から、クライアントの事業成長に貢献している福岡の総合プロデュース企業。 加えて、福岡の歴史や文化に触れてもらう事をテーマに、エンターテインメントを発信 するイベント「空海劇場」の企画など自社プロジェクトを積極的に行っている。

# 「幸せな未来のビジョンを実現する、 真のパートナー企業。

長いこと広告業界に携わってきた中尾さんですが、どのような 想いを持って仕事をしているのでしょうか。

私は大学2年から広告業界に携わっていて、はじめはライ ターのアシスタントから、かれこれ20年以上関わっています。 今では、スマホ1つでも多くの広告手段がある時代になってき ました。グランドビジョンには「21世紀に最も必要とされる真 のパートナー企業へ」というビジョンがあります。変わりゆく時 代の中で、パートナーのあり方も追及したい。クライアントに 対して真のパートナーでありたいのなら、本質的な課題解決を するべきで、いかに相手の課題が何なのかを見つけないといけ <mark>ない</mark>と考えています。 だから私はクライアントさんの事業発展 や課題解決のために、代理業もやるけれど事業プロデュース業 を行ってきました。そうすると相談内容もどういう課題があるの かに着目していくわけで、そこでHPの内容を変えるとか、人 事担当のオペレーションを変えるとか、組織体制を変えると か、広告が必要であれば、ご提案もさせていただきます。

### マルチな事業内容をされているのですね。

今では、教育関係とか化粧品、ハウスメーカー、様々な企 業がある中で一緒に商品開発をするなど、事業領域は多岐に わたっています。グランドビジョンは、なんでもやるわけではな

くマーケティングや企業や商品のブランディングなど、ある程 度絞って、クライアントの課題解決をしています。一言でマー ケティングと言っても、通販番組の制作の担当もいればwebの 担当もいますし、ブランディングに精通した担当もいて、様々 な役割があるわけです。弊社は決して大きい組織ではないです が、だからこそセクションを越えて会議に参加したり自由に意 見が言えたりする風土があります。

社内では日々業務に取り組むなかで最も大切に思う事柄を理 念として掲げた「志十訓」や「感謝五訓」があるそうですね。

「志十訓」や「感謝五訓」が書いてあるカードを私も社員も毎 朝唱和しています。同じ方向に向かっていくときに価値観ってす ごく大事で、私は、理念やビジョンをみんなに語ることを大切 にしています。朝礼が終われば、自己管理の中で自由な働き方 を推奨しています。

自由な働き方といえば在宅勤務など導入されていますね。

会社で働くのであれば貢献してもらいたいけれど、必ずしも 貢献の形=出社ではないと思います。例えば、子どもとの時間 を大切にしたいとか様々な要望はできるだけ尊重したいですね。 働き方や、オフィスの環境など、従来型の会社形態である必

要はないと思っています。

例えば自社プロジェクトで「空海劇場」の企画を続けられていま すね。

3回目までは赤字だったのですが、それでも続けてきたのは、 使命感から。例えば伝統芸能って、国境を越えた素晴らしい 観光資源にも関わらず意外と日本人は知らないと思います。歴 史についても、福岡には空海が最初に建てたお寺があるけどど れほどの人が知っているでしょう。空海はそれこそマルチな人で 私はイノベーターととらえています。うどんやひらがなも、難し い経典をアートにした曼荼羅も空海が日本に伝えたといわれて いて現在も残っています。今消えずに残っているモノは、意味 があって必要だから残っているわけで、だから新しいものに飛 びつくのもいいけれど、古くから伝わるものに触れて感じるのも いいんじゃないかと思います。好きなものだけに触れるだけじゃ 感性は育たないと思います。空海劇場はできるだけたくさんの 若い人にも見てほしいと願っているのはそういった意味もこめら れています。歴史や文化、伝統芸能を難しく捉えず、まずは見 て、何かを感じて欲しい。そして、興味、好奇心をもって欲し いと思っています。私もですが、グランドビジョンは好奇心旺 盛な人が多く、イベントにもスタッフとして社員も積極的に関 わっています。

#### 好奇心ですか? どのように養っていけばよいでしょうか?

まずは心をニュートラルな状態にすること。つまり、好きと か嫌いとか、この仕事は向いてるとか向いてないとか、決めつ けずにまずはチャレンジすることが大事だと思います。そして、 会社というより、まずは身近な尊敬できる先輩から何かを学ぼ うとか、色んな人の良い所(長所)を発見してく中で、色々な気 づきを得ることで成長できると思います。

### 最後に、多くの環境で学んできた中尾さんの想いを。

才能というのは誰しも一つあるんです。足がやたら速いとか 絶対音感であるとか暗記力があるとか。では私にはどんな才 能があるのか考えたとき、アイデア力と企画力だと思っていま す。例えば、野球選手のイチローがあれほど有名になって名声





もありお金もあるにも関わらず野球を続けるのは、野球が好き だからで、幸せを感じているからだと思います。私の場合、自 分の好きな企画ができて才能が生かせる、プロとしてできるこ とに幸せを感じているからこそ、ずっと続けていられます。

人ぞれぞれ才能はあるけれど、その才能は1%で、その1% の才能を開花するには、99%の努力が必要だと思っています。 20代の頃は仕事をしていてそれなりに楽しいと感じていたしが むしゃらに努力もしていました。ただ環境が変わっていく中で、 勢いだけじゃなくてもっと勉強しなければと気づかされました。 プレッシャーを感じていく中で言われたことをその通りするのが 楽かなと思うこともあり、自信を失いかけたこともありますが、 追い込まれても、1%でも自分を信じることができたため、結果 的に成長でき、今につながっていると思います。あの時辛かっ たことも、そのおかげで才能が開花されて今があるので今では とても感謝しています。

ただ、たくさん経験を積んでいたり、年齢が上だからといっ て偉いとは限りません。むしろ社会人も学生も、正社員も、 パートさんも、同じ立場だと思っています。私は皆さんが育って きた環境を経験していないわけですから。大事なことは就活と か結婚、転職のような大きな決断は自分にとって何が1番正し い選択なのか、です。そして大きな決断のために大事なのは、 何気ない毎日の中にあります。いいものに触れるでもいいし、 旅をするでもいいし、毎日の選択を自分の軸で決めることをし てほしいです。いつその瞬間が訪れるか分かりませんから。

「誰のためにするのか」という人に寄り添う視点があるからこ そ中尾さんは、多くの事業を手掛け、誰もが働きやすい環境 を作っているのですね。また、ご自身が鹿児島出身ということ で、地域や文化を大切にする気持ちが伝わってきました。あり がとうございました。



■NPO法人学生ネットワークWAN とは? 設立16年目を迎える学生主体のNPO。「学生 だから~できない」「地方だから~できない」を 変えるべく全国19地域の情報発信支援や、地域 の関係人口をつくるコンテンツ企画運営をして いる。私たちの運営するサイト「ガクログ」もぜ ひCHECKしてください!

中尾氏のインタビューの続きや若い世代に向けた メッセージをもっと読みたい方はこちらのQRコードか らご覧いただけます。http://www.gakulog.net/

